

2023 年度 一般入試② 問題 (社会)



問題 次の文章をよく読んで、あとの問いに答えなさい。

みなさんは2月3日の節分の日といえば、何をイメージしますか。①豆まきを思い出す人もいれば、恵方巻を食べることを思い出す人もいるでしょう。一昔前までは、節分の日といえば、豆まきが中心でしたが、昨今では恵方巻にも大きな注目が集まっています。恵方巻とは、その年の「恵方」の方角を向いて無言で1本食べ終えると縁起がよいとされている太巻きのことです。このようなものは、古くから続いている伝統行事のようにも思えますが、その歴史は浅く、②1990年代にコンビニエンスストアが全国規模でキャンペーンを始めることで広がり根づいてきました。このように、古くから続いているようにみえて、実はそうではない「伝統行事」は他にもあります。恵方巻ほど最近のことではありませんが、例えば、正月の「伝統行事」である初詣もそうした例にあてはまります。初詣を例に、「伝統行事」が生まれ定着していく過程を考えてみましょう。

右の《写真》をみてください。明治神宮での初詣の写真です。たくさんの人でにぎわっていることがわかります。警察庁の記録によれば、2009（平成21）年に初詣に行った人は9,900万人以上とされています。初詣は正月の三が日の行事として、私たちの生活に根づいており、古くから続く伝統行事のように思えますが、「初詣」という言葉が最初に登場したのは③明治時代のことです。1885（明治18）年の『東京日日新聞』の記事のなかで、④神奈川県にある川崎大師へ正月にお参りすることを指す際の言葉として初めて登場したといわれています。それ以来、「初詣」は「正月にどこかの⑤神社や寺にお参りする」という意味の言葉として使われ、東京や大阪などの都市部を中心に、しだいに広がっていきます。

《写真》初詣でにぎわう明治神宮のようす



⑥江戸時代における正月の神社や寺へのお参りとしては、初縁日や恵方詣などがありました。縁日とは神や仏に縁のある日のことで、一年の初めにある縁日のことを初縁日といいました。初縁日はさまざまな神社や寺でありましたので、それにもとづいて多くの人びとが初縁日にあたる日にお参りました。恵方詣とは、住んでいる場所からみてその年の「恵方」にあたる神社や寺にお参りすることです。「恵方」とは、その年の幸福と富をつかさどる歳徳神がいるとされた方角のことで、毎年変わり、5年で一回り（北北西・東北東・南南東・西南西の方角がそれにあたり、南南東の方角のみ5年間で二度めぐってくる）します。明治時代以降、日曜休日や三が日の休業の慣習がしだいに広がっていく中、そうした休日に神社や寺にお参りする人びとが増え、縁日にこだわらない形での神社や寺へのお参りが増えていきます。一方、⑦恵方詣は、初詣としてのお参りが増加していくにつれて、減少していきました。

こうした中、1920（大正9）年、⑧明治神宮が建てられました。明治天皇とその皇后であった昭憲皇太后を祭神とする神社です。右上の《写真》からもわかるように、明治神宮は現在も代表的な初詣先として知られています。当時の新聞記事によれば、明治神宮が建設された初めての正月である1921（大正10）年の段階で、すでに元日だけで10万人を集めたといわれています。すでに建設当初から代表的な初詣先でした。その後、1923（大正12）年におこった（X）によって浅草や日本橋など都心から東部にかけて大きな被害を受けたため、新宿や渋谷などの都心より西部の開発が進みます。郊外で鉄道路線が広がることになり、明治神宮への交通の便は向上することになりました。こうしたことを背景に、初詣で明治神宮にお参りする人の数は増加していきます。1940（昭和15）年には正月7日間で200万人を超える人が訪れました。こうして、初詣は多くの人びとに広まることになり、現在では国民的行事として、⑨さまざまな年齢層の人びとに受け入れられ、「伝統行事」になりました。

恵方巻や初詣にしろ、さほど古くから続いていないということで、それらのもつ行事としての価値が損なわれることはありません。しかし、「伝統行事」がどのように生まれ広がっていったのかを考えてみることは、伝統が「つくられたもの」であるというあたりまえの事実を私たちに気づかせてくれるのではないのでしょうか。

問1. 下線部①について、豆まきに使われる大豆の消費量・生産量は現在世界的に増加しており、その背景のひとつには、ある国（A国）において肉類の消費量が大幅に増加したことで、家畜のエサとなる大豆の需要も増加したことがあげられます。しかし、それによってある別の国（B国）では大豆の農地を確保するために、熱帯雨林が伐採されるなどの環境問題が発生しています。問題文中のA国とB国は以下の地図で塗りつぶされている国のいずれかです。A国とB国の国名をそれぞれ答えなさい。



問2. 下線部②に関連して、コンビニエンスストアによる恵方巻の大量廃棄が問題となりました。食品ロスを減らすために販売店ができることに関する記述として、ふさわしくないものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 在庫として抱えても販売が困難なことが見込まれる食品は、フードバンクに寄付する。
- イ. 消費者が求めるだけの分量をはかって売る「量り売り」を導入する。
- ウ. 包装資材に少しのキズや汚れがあっても、中身に問題がなければそのまま売る。
- エ. 消費者が来店した際に、品切れで買えないことがないように商品を仕入れておく。

問3. 下線部③に関連して、2015年に「明治日本の産業革命遺産」が世界遺産に登録されました。ユネスコによる世界遺産の登録や保護活動が、世界の平和と安全に大きく貢献しているといわれるのはなぜでしょうか。その理由として、もっともふさわしいものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 異なる民族や宗教における優劣の差が、たがいの不信感を生み、戦争の原因となることが多かった。そのため、世界におけるそれぞれの民族や宗教の高い文化性や優秀な側面を強調することで、世界の平和と安全に大きく貢献するといわれているから。
- イ. 国家間におけるたがいの文化や歴史についての誤った理解が、たがいの不信感を生み、戦争の原因となることが多かった。そのため、たがいの文化や歴史を正しく理解し、尊重するきっかけを生み出すことで、世界の平和と安全に大きく貢献するといわれているから。
- ウ. 豊かな国と貧しい国の間における経済的格差が、たがいの不信感を生み、戦争の原因となることが多かった。そのため、先進国の高度な文明や技術を発展途上国に宣伝し広めることで、世界の平和と安全に大きく貢献するといわれているから。
- エ. 世界における国家間の政治的な主導権争いが、たがいの不信感を生み、戦争の原因となることが多かった。そのため、強い権限をもつ主要国の判断により、人類の文化の基準が定まることで、世界の平和と安全に大きく貢献するといわれているから。

問4. 下線部④に関連して、神奈川県は海岸線をもたない山梨県と接しています。右図は神奈川県の海岸線のみを示しており、次のア～エは、右図と同じように、それぞれ都道府県の海岸線（島は一部省略）のみが示されています。ア～エのうち、海岸線をもたない都道府県と接しているものを1つ選び、記号で答えなさい。なお、図はすべて上が北で、縮尺は同じです。



ア.



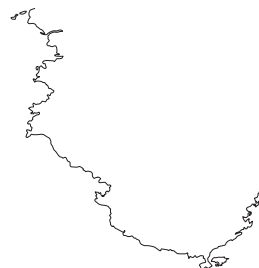
イ.



ウ.



エ.



問5. 下線部⑤に関連して、以下の問いに答えなさい。

- (1) 次のA～Dの寺社について、建設された時期が古いものから順に並べ替えたときに、2番目と4番目にあたるものをそれぞれ記号で答えなさい。

A. 中尊寺

B. 日光東照宮

C. 慈照寺

D. 東大寺

- (2) (1)の寺社とその建設に関わった人物の組み合わせとして、誤っているものを次のア～エから2つ選び、記号で答えなさい。

ア. 中尊寺 ・ 藤原清衡

イ. 日光東照宮 ・ 徳川家康

ウ. 慈照寺 ・ 足利義満

エ. 東大寺 ・ 行基

問6. 下線部⑥に関連して、江戸幕府の統治について述べた文章として、ふさわしくないものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 武家諸法度に違反した大名などが取りつぶされることがあった。

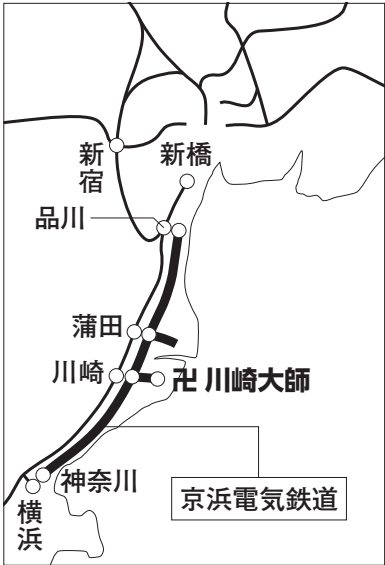
イ. 大名は親藩・譜代・外様に分けられ、領地の配置が工夫された。

ウ. 幕府の財政を担当していたのは勘定奉行である。

エ. 朝廷と西日本の大名の監視を担当していたのは六波羅探題である。

問7. 下線部⑦について、京浜電気鉄道会社による経営上の戦略が、結果的に「恵方詣」よりも「初詣」を広げることにつながりました。「恵方詣」よりも「初詣」が広がっていった理由について、「恵方詣」と「初詣」のそれぞれの^{とくちよう}特徴をあげた上で、京浜電気鉄道会社がどのような経営上の戦略をとり、なぜそうした経営上の戦略をとったのかにふれながら、本文と《資料1》・《資料2》・《資料3》を参考にして、220字以内で説明しなさい。

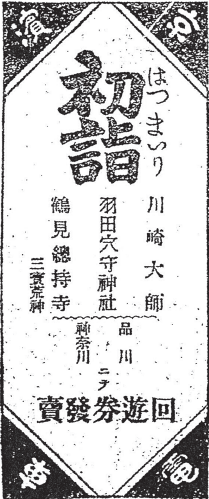
《資料1》東京・神奈川の鉄道路線図の一部（明治時代後半）



(平山昇『鉄道が変えた社寺参詣』交通新聞社 2012年をもとに加筆・修正)

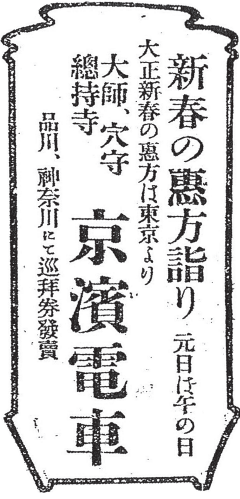
《資料2》京浜電気鉄道会社による新聞の正月広告

A



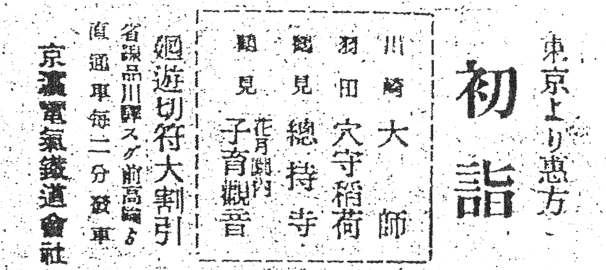
(『東京日日新聞』
明治45年1月1日より)

B



(『東京日日新聞』
大正元年12月31日より)

C



(『東京日日新聞』大正14年12月31日より)

《資料3》主要新聞における京浜電気鉄道会社の正月参詣広告のうち、「恵方詣」・「初詣」の語句が使用された広告の掲載数

年	1912 (明治45)	1913 (大正2)	1914 (大正3)	1915 (大正4)	1916 (大正5)	1917 (大正6)	1918 (大正7)	1919 (大正8)	1920 (大正9)	1921 (大正10)	1922 (大正11)	1923 (大正12)	1924 (大正13)	1925 (大正14)	1926 (大正15)	1927 (昭和2)	1928 (昭和3)	1929 (昭和4)
川崎大師が東京方面からみて恵方にあたる年		恵方			恵方		恵方			恵方		恵方			恵方		恵方	
恵方詣を使用		2			1		3							1				
恵方詣・初詣の両方を使用										1		1			6		5	
初詣を使用	2		1	2		2		3			1		2				1	2
《資料2》の新聞広告	A	B													C			

※東京方面からみて川崎大師が「恵方」となるのは5年間に2回とされた

※1925年は恵方にあたる年ではないが、恵方詣の広告が出された

(平山昇『初詣の社会史』東京大学出版会 2015年をもとに作成)

問 8. 下線部⑧について、明治神宮の建設地をめぐる^⑧は東京以外の各府県においても候補地がありましたが、政府が任命した調査会が「明治天皇の居住地である皇居が東京にあり、明治天皇がそこに住み続けた」という明治天皇と東京との歴史的由来を評価し、東京が選ばれました。しかし、明治神宮の建設地が東京の中でも現在置かれている場所に決定すると、その土地のもつ歴史的由来は、「明治神宮の建設地としてふさわしくない」との反対意見が出されました。現在置かれている場所が明治神宮の建設地としてふさわしくないという意見が出された理由について、《資料 5》の空欄（ A ）にあてはまる語句を用いて、その土地のもつ歴史的由来にふれながら、《資料 4》・《資料 5》からいえることを 130 字以内で説明しなさい。

《資料 4》現在の明治神宮周辺のようす（左図）と同じ地域の大名屋敷が広がる江戸時代のようす（右図）



（竹内正浩『重ね地図で読み解く大名屋敷の謎』宝島社 2017 年より）

《資料 5》アメリカ合衆国との条約をめぐる^⑤状況^{じょうきょう}についての年表

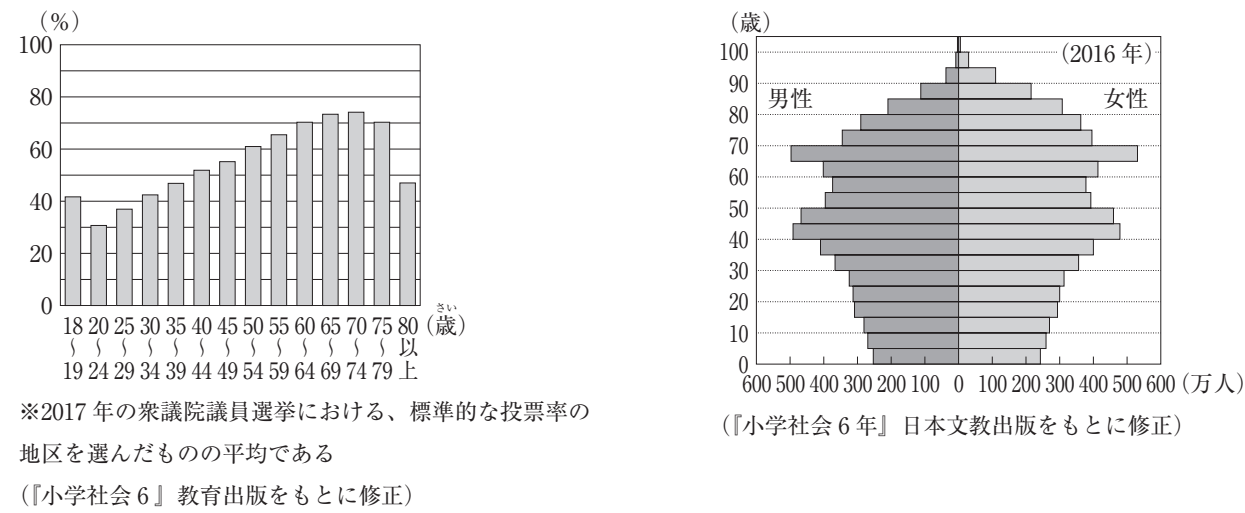
1857 年 11 月	アメリカ合衆国が貿易の開始を求めて、（ A ）条約を結ぶことを幕府に要求
1858 年 2 ～ 3 月	幕府は朝廷に（ A ）条約を結ぶための許可を求め、 ^{こうめい} 孝明天皇の反対で失敗におわる
4 月	^{ひこね} 彦根藩主である井伊直弼が幕府の大老に就任
6 月	（ A ）条約を結ぶ
8 月	（ A ）条約を結んだ幕府を孝明天皇が批判
1860 年 3 月	井伊直弼が暗殺される
1866 年 12 月	孝明天皇が死去
1867 年 1 月	明治天皇が即位

（三谷博『維新史再考』NHK 出版 2017 年をもとに作成）

問 9．本文中の空欄（ X ）にあてはまる語句を答えなさい。

問10. 下線部⑨に関連して、《資料 6》を根拠に、2017 年の衆議院議員選挙についていえることとして、ふさわしくないものを次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。ただし、「日本の年齢別人口」は 2016 年と 2017 年で大きな変化がないものとみなします。

《資料 6》年齢別の投票率（左図）と日本の年齢別人口（右図）



- ア．有権者に占める 65 歳～69 歳人口の割合は、有権者に占める 30 歳～34 歳人口の割合よりも多い。
- イ．30 歳～34 歳の投票者数よりも 65 歳～69 歳の投票者数の方が多い。
- ウ．70 歳以上では、男性よりも女性の方が投票率が高い。
- エ．10 歳代の投票者数は 20 歳代の投票者数よりも少ない。

2023 年度 一般入試② 解答用紙 (社会)

問 1.	A 国		B 国	
------	-----	--	-----	--

問 2.

問 3.

問 4.

問 5. (1)	2 番目		4 番目		(2)	
----------	------	--	------	--	-----	--

問 6.

[illegible]

A	A
B	B
C	C
D	D
E	E

[illegible]

A	A
B	B
C	C
D	D

問 9.	問10.
------	------

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

計

問 1.

A国	中国	B国	ブラジル
----	----	----	------

問 2.

エ

問 3.

イ

問 4.

エ

問 5.

(1)	2 番目	A	4 番目	B	(2)	イ	ウ
-----	------	---	------	---	-----	---	---

問 6.

エ

問 7.

恵方詣ではその年の恵方にあたる寺や神社へ	
正月にお参りすることになるので、特定の方	
角に使んでいる人がこれらにお参りすること	
になるが、初詣は毎年どこに住んでいても正	
月に自分で選んだ寺や神社にお参りすること	100
ができる。そこで、京浜電気鉄道会社にとっ	
て、都市部から川崎大師へ正月にお参りする	
人を増やすことは鉄道の利用客を増やすこと	
につながったため、恵方詣よりも毎年どこか	200
らでも人をよべる初詣として川崎大師へのお	
参りを宣伝し、そのことが初詣を広めた。	220

A A
B B
C C
D D
E E

問 8.

幕末の大老である井伊直弼は明治天皇の先代	
である孝明天皇の考えを無視して、日米修好	
通商条約を結ぶことを決定した。それは天皇	
を軽んじた行為であり、現在明治神宮がおか	
れている場所は、こうした行為をした井伊直	100
弼が当主である彦根藩の大名屋敷があった場	
所であるため。	130

A A
B B
C C
D D

問 9.

関東大震災

問 10.

ウ

受験番号

氏名

計